



こんにちは、キスモ保険担当の中川 順平です。少しずつ山の色が変わり始めています。紅葉の季節がやってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。緑一色の山が様々な色に変わっていくと、自然は本当にすこいなあと感じます。天気の良い日は是非ドライブに出かけたいと思います。今回は、キスモで取り扱っている保険の中で、損害保険ではなく生命保険、その中で「医療保険」についてご案内したいと思います。



KISMO保険担当社員
中川 順平

資格：損害保険プランナー
シニア・ライフ・コンサルタント
T-PEC認定プロフェッサー

わたしがご提案します！

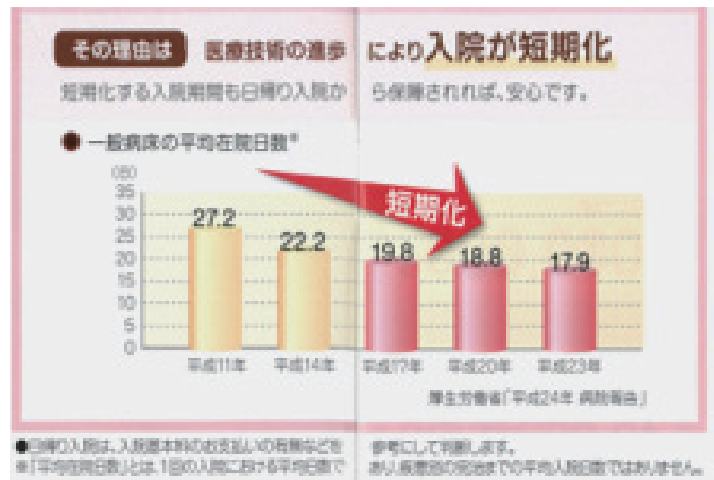
自動車会社で、なぜ生命保険の取り扱いをしているのか疑問に思われる方もいらっしゃるかと思います。自動車の販売や修理する際には自動車会社で自動車保険に加入していると手続きや保険会社への連絡などお客様のご負担が少なくなるというメリットがあります。

自動車保険の更新で1年から3年に少なくとも一回はお客様へのご連絡、また車検や整備で2年のうちに数回お客様へご連絡をいたしますので、お客様へのご連絡回数が多いのも自動車会社で保険に加入するメリットです。保険期間の途中で条件変更や生活環境の変化があった際にも、手続き忘れが少なく済みます。

それらをふまえて、生命保険も一度入ったら入りっぱなしではなく、医療実態に沿った新しい保険への見直しや生活環境の実態にあった保険にご加入されるのが、ご負担も少なくなり万一の際にも備えられるのではないのでしょうか。

医療保険は医療技術の進歩とともに変わっております。入院日数もこの10年で27.2日から 17.9日へと約10日短くなっています。入院日数が短くなると日額保障の医療保険では、十分な保障を得られない事もあります。

手術が無い入院だとさらに保障は小さくなります。万一の際の保険ですので、ご負担が軽くなるだけで良いという方は保障が小さくても十分かもしれません。ただし、急な支出や高額な負担に対応するためにも一度確認だけでもしておくの良いかと思います。



当社で取り扱える医療保険には、「日額保障」のタイプや治療費でかかった費用が保障される「実費保障」の医療保険もございます。差額ベッド費用や入院時に掛かる諸雑費を保障できる商品もございます。現在加入中の保険に加える事も可能ですし、複数の保険を組み合わせることで保障を充実させることも可能です。

様々な商品がある中で、万一の際にどれだけの保障が得られるのかを把握し、本当に自分に必要なものかを確認しておくだけで、無駄を省き支出を抑える事が出来るかもしれません。年々複雑になる保険ですが、保険料も安くなったり、より保障が広がったりもしております。

キスモで保険にご加入いただいていると、ちょっとしたついでに保険のご相談や見直しも受け付けておりますので、是非ご利用いただければ幸いです。